酒田光陵スポーツ。文化後援会

2018.4

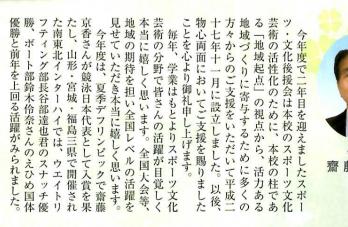
はばたけ





H

(詳細は次ページへ)



齋藤俊勝

鈴木和仁

術班、環境エネルギー技術 エネルギー技術班、環境エネルギー技術 エネルギー技術班、商業技術 簿記班・珠算班・ワープロ班)、総勢八十名を超える生徒が全国大会へ出場し、山形県の代表として活躍をしました。中でも、第二十三回万季デフリンピック世界大会水泳競技の複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターハイの複数種目 入賞、南東北インターと、別をができ、本校関係者のみならず、多くの人に感動を与えてくれました。今後も「進取 創造」の校訓のもと、教職員一丸となり、学校の活性化並びに地域社会に貢献できる人材の育成に対しまして、ご理解、ご支援を賜りますしまして、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本人生百年時代、この酒田光陵高等学校で学問の他に自分が目標とすることに挑で学問の他に自分が目標とすることに挑びし、楽しく幅の広い人生を歩んでいくための力を身につけてほしいと思います。今年度の創立記念日に記念講演の講師にお招きしたOBのオペラ歌手市原の出場を見分の道に挑戦し、世界的た。その後自分の道に挑戦し、世界的た。その後自分の道に挑戦し、世界的た。その後自分の道に挑戦し、世界的た。その後自分の道に挑戦し、世界的テノール歌手となられたことは皆さんもご承知のことと思います。 書の人生において少しでもお手伝いできれば幸いと思います。 一層の活躍を期待します。 地域の皆様、OBOGの皆様には、更に組織の輪を広げ、支援を充実させていきたいと考えておりますので今後ともご協力を賜りますようよろしくお願いたします。

酒田光陵高等学 オリンピック等で がたくさん現れて がたくさん現れて てれることを期待しております。近いなくおります。近いなくなります。近いなくは新しい伝統がない。

し人将皆

## 平成29年度 収支報告

【支出の部】 科目

1.事務費

2.スポーツ・文化振興費

3.職員費負担金

合 計

4.積立金

5.予備費

特別強化費

育成支援費 文化活動事業費

## 【収入の部】

科目	予算額	決算額	比較增減(△)	
1.会費	5,100,000	5,055,000	△ 45,000	
同窓会員	1,900,000	1,895,000	△ 5,000	
保護者	3,000,000	2,956,000	△ 44,000	
職員	200,000	204,000	4,000	
2.寄付金	1,000,000	672,000	△ 328,000	
3.同窓会負担金	0	0	0	
4.繰越金	1,981,212	1,981,212	0	
5.雑収入	788	680	△ 108	
合 計	8,082,000	7,708,892	△ 373,108	

収入総額 7,708,892 支出総額 6,077,249

差引残額 1,631,643(次年度繰越金)

### 会計監査報告書

平成29年度決算につき、事業報告並びに収支報告書および 関係帳簿類などを監査したところ、適正に処理されておりますので ご報告申し上げます。

平成30年4月19日 監事 山本 政史 監事 佐藤千佳子 監事 仁部 享

6,077,249 \( \triangle 2,004,751 \)

決算額

221.976

5,112,249

2.513.000

2.211.695

387,554

200,000

500,000

43,024

比較增減(△)

△278,024

△487.000

△288.305

△612,446

△338,976

0

0

△1,387,751

### 平成30年度 一般会計予算

### 【収入の部】

科目	予 算 額	前年度予算額	前年度決算額	比較增減(△)
1.会費	4,838,000	5,100,000	5,055,000	△ 262,000
同窓会員	1,800,000	1,900,000	1,895,000	△ 100,000
保護者	2,838,000	3,000,000	2,956,000	△ 162,000
職員	200,000	200,000	204,000	0
2.寄付金	1,000,000	1,000,000	672,000	0
3.同窓会負担金	0	0	0	0
4.繰越金	1,631,643	1,981,212	1,981,212	△ 349,569
5.雑収入	357	788	680	△ 431
合 計	7,470,000	8,082,000	7,708,892	△ 612,000

### 平成29年度 スポーツ文化後援会役員

【会 長】齋藤 俊勝

【副会長】梶原 政広

大場 三浦 【理 事】阿部 勝朗 矢口 正昭 健志 佐藤 えみ 知光 庄司 豊 有二 菊地 一晃 齋藤 阿部

【監事】山本 政史 佐藤千佳子 工藤 正信

### 【支出の部】

予算額	前年度予算額	前年度決算額	比較增減(△)
500,000	500,000	221,976	0
6,000,000	6,500,000	5,112,249	△ 500,000
3,000,000	3,000,000	2,513,000	0
2,500,000	2,500,000	2,211,695	0
500,000	1,000,000	387,554	△ 500,000
200,000	200,000	200,000	0
500,000	500,000	500,000	0
270,000	382,000	43,024	△ 112,000
7,470,000	8,082,000	6,077,249	△ 612,000
	500,000 6,000,000 3,000,000 2,500,000 500,000 200,000 500,000 270,000	500,000         500,000           6,000,000         6,500,000           3,000,000         3,000,000           2,500,000         2,500,000           500,000         1,000,000           200,000         200,000           500,000         500,000           270,000         382,000	500,000         500,000         221,976           6,000,000         6,500,000         5,112,249           3,000,000         3,000,000         2,513,000           2,500,000         2,500,000         2,211,695           500,000         1,000,000         387,554           200,000         200,000         200,000           500,000         500,000         500,000           270,000         382,000         43,024

予算額

6,500,000

3.000.000

2.500.000

1.000.000

200,000

500,000

382,000

8,082,000

500.000

## 平成30年度 特別会計予算

### 【収入の部】

I INC. C. S HID!				
科目	予 算 額	前年度予算額	前年度決算額	比較増減(△)
積立金	500,000	500,000	500,000	0
繰越金	1,200,000	700,000	700,000	500,000
雑収入	0	0		
合 計	1,700,000	1,200,000	1,200,000	500,000

### 平成30年度

## スポーツ・文化後援会への 付のお願

スポーツ・文化後援会は「酒田光陵高等学 校の活性化」と「活力ある地域づくり」を目的と して平成27年に設立されました。支援金は酒田 光陵高等学校の生徒のスポーツ・文化活動の 振興に活用させていただいております。

活力ある地域づくりと、スポーツ・文化活動の 支援を通した酒田光陵高等学校の活性化の ため、ご支援・ご協力をお願いいたします。

寄付金 平成30年3月31日現在で、 納入状況 企業37社、個人30名の皆様方より ご支援をいただいております。

※平成29年度に頂戴した寄付金につきましては、 平成30年度の収入として計上させていただいております。

## 寄付申し込み 払い込み方法 振替口座のご案内

寄付は法人1口5,000円の2口以上、個 人1口2,000円以上とさせていただいており ます。多くの皆様からのご協力をお願いいた します。本後援会のご寄付は所得控除の対 象とはなりませんので、予めご了承ください。

- 同封の郵便払込取扱票利用の場合 最寄りの郵便局よりお振込みください
- 他の金融機関よりお振込みいただく場合 右記の口座にお振込みください

◆ 銀 行 名:ゆうちょ銀行 ◆ 支店名:二二九店

(ニニ キュウ テン) ◆ 預金種別:当座預金

口座番号:0139511 ◆ 口座名:

県立酒田光陵高等学校 スポーツ・文化後援会

ご支援、ご協力をいただきました寄付金につきましては上記予算のとおり活用させ ていただく見込みとなります。振込みにつきまして不明な点等ございましたら、下記の 問い合わせ先までご連絡ください。

山形県立酒田光陵高等学校 スポーツ・文化後援会

7998-0015 山形県酒田市北千日堂前字松境7-3 TEL.0234-28-8833 FAX.0234-28-8845 sportsbunka@sakatakoryo.jp



同道部男子団体は酒田光陵高校 村田本大会の出場権を得ることができました。大会は残念ながら五人制団体、三人制団体ともに予選 大賞は果たせませんでした。私は 部長としてここまで部員を導くことができたことはきても悔しく、あらゆる すことはとても貴重な経験になりました。他校との実力差、射の精度 した。他校との実力差、射の精度 などが認識でき、光陵弓道部は良い方向に変わっていかなければならないと思います。 最後に、今まで応援してくださった皆様の支えがありここまでは、男女共に全国大会出場を目標に頑張っていかなければならないと思います。

三浦海雅

での人生で一番堂々としていたし、会場の雰囲気に恥じない、本当の意味での選手宣誓が出来たと思う。 、次の日から行なわれた試合では、 社自身は自己ベストを出せてとても満足だった。勿論全員がそう思えた訳ではないと思う。しかし、 別会式の時には全員清々しい顔を していたように思う。そういった 顔ができたのは、自分の努力は勿 論だが、家族や指導者の先生方、 キームメイトや会場準備をしてく れた方々など、様々な人のおかげ だと思う。本当にありがとう!。 0 東日本大会に出場して

ぞご期待ください。 部員はどんな状況で

の諦

がで、ど

0

سلح

0



書道部部長 田中伶果

101

商業技術部

簿記班

阿曽結華

書道部は今年度二十三名で活動をしてきました。普段は「古典」と呼ばれる中国や日本の書の臨書を中心に取り組んでいます。また、高齢者施設、地域の祭りやイベントでの書道パフォーマンスも行っています。「日和山桜まつり」「南東北インターハイー〇〇日前イベントでの書道パフォーマンスを披露するをでもパフォーマンスを投露するとでもパフォーマンスを投露するとでもパフォーマンスを投露するとでもパフォーマンスを投露するとで作品も自分も成長したと感じるに、自分の力とは思います。今年も二年生が秋の県大会を勝ち上がり、来年の全国高総文祭への出場を得ることができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、とができました。日々の努力、また、となく、これからも活動して欲しいと思います。 私は高校に入って簿記を知り、商業技術部簿記班に所属しました。 商業技術部簿記班に所属しました。 他の人よりも簿記を多く学ぶことで、簿記マンクールには昨年も出場しましたが、全国大会に進むことができませんでした。その残る結果でしたが、全国大会に、個人の部で二人出場することができました。 全国大会は、県大会とは全くさの残る結果でしたが、全国大会とは全くさった緊張感がありました。 私はこれまでに学んだことができましたが、全国大会での経験をがありました。 して活かすことができましたが、全国大会とは全くさのまうな体験ができたのでよかったです。 このような体験ができたのも、スポーツ・文化後援会の皆様にごを後も簿記に励みたいです。 全国大会での経験をバネにして、進学後も簿記に励みたいです。 ありがとうございました。

10



大大始私

人会に出場すること会で練習の成界があました。それに入って

こ果をしてか

が出日ら ができまれてきまれている。

し全しん

珠算班 佐藤友南

> た。全国大会に出場することが決まったときはとても嬉しかったしとても楽しみでした。しかし、会とても実した。全国大会のでとても大きく人も多くおどろきました。また、県大会とは空気がまったく違いました。結果は納得のいくを思いました。結果は納得のいくと思いました。結果は納得のいくと思いました。結果は納得のいくと思いました。結果は納得のいくと思いました。結果は納得のいくと思いました。結果は納得のいくと思いました。おりがとうできました。それは順間のおかげです。今大会に出場したことは決して忘れません。本当にありがとうございました。 に。 特の空気に呑まれそうに 人数が圧倒的に多く、 国大会は県大会や東北+ 国大会は県大会に出場しま 商業技術部 ワープロ班 村井智早

私は初めて全国大会に出場しました。全国大会は県大会や東北大会に比べ人数が圧倒的に多く、全会に比べ人数が圧倒的に多く、全会に比べ人数が圧倒的に多く、全国大会独特の空気に呑まれそうになりました。全国大会はレベルが違うとこのときに実感しました。練習のときに実感しました。練習を始めたころは緊張と焦りと慣れ、普段通りに打てませんでした。時間も経ち、雰囲気にも慣れ、普段通りに打てませる。全国、、神智のときに実感しました。未習のときに実感しました。大会でも打てると思いました。大会当日、練習で落ち着いて打つことができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員とができました。本番では、全員というに表している。

で が一斉に打ち始めます。キーボー だを打つ音しか聞こえず、急に自 だを打つ音しか聞こえず、急に自 えていきました。この大会を通し て、緊張しとても落ち着くことは 大切ということを学びました。 指導してくださった先生方や先 指導してくださった先生方や先

ITサイエンス部 畠山瑛至



若年者ものつくり競技大会、I Tネットワークシステム管理部門 に出場しました。県予選会では思 点を修正し、全国大会には、万全 点を修正し、全国大会には、万全 に近い状態で臨めました。 全国大会に出場している選手は、 年上の大学、専門学校、大学校の 年上の大学、専門学校、大学校の 毎上の大学、専門学校、大学校の は、第子選会では思 した。しかし、周りの方々の支え した。しかし、周りの方々の支え した。しかし、周りの方々の支え した。しかし、周りの方々の支え もあり、乗り越えることが出来を大 機をしてくださったスポーツ・文 化後援会の皆様に感謝を申し上げ を忘れず、そして何事にもあきら めず挑戦して頑張っていきます。 ありがとうございました。

## 栄光を讃えて <三選手の成績>

## 水泳部 齋藤 京香

## 第23回夏季デフリンピック競技大会サムスン2017

◆ 平成29年7月20日 女子4×100mメドレーリレー 4分38秒32 5位入賞 ◆ 平成29年7月21日 女子800m自由形 9分47秒50 5位入當

◆ 平成29年7月22日 女子4×100mフリーリレー

◆ 平成29年7月24日 女子400m自由形 ◆ 平成29年7月25日 女子400m個人メドレー

## ウエイトリフティング部 長谷部 達也

平成29年度南東北インターハイ ウエイトリフティング競技大会

ウエイトリフティング競技53kgスナッチ 88kg ◆ 平成29年8月 3日 トータル 191kg

三度目の全国大会でやっととることができたと感じています。決勝レースの前に「緊張を楽しめ」という先生の言葉が頭をよぎり、すっと肩の力が抜けたのを覚えています。決勝レースのを覚えています。オリンに気持ちがほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少しわかった気がほんの少した。部活の仲間や顧問の大生に支えてもらったこともありました。部活の仲間や顧問の表にあったこともありました。部活の仲間や顧問の表にあったこともありました。部活の仲間や顧問の表にあったこともありました。部がらもらったこともあり。」この言葉に助けられます。での感謝の気持ちととも感謝の気持ちとともにいるで、ボート協会の方々の多くの支援への感謝の気持ちとともにいるで、ボート協会の方々の多くの支援へのを調からもらった言葉です。つらい時や迷った時、この言葉に助けられます。

## ボート部 鈴木 伶奈

第72回国民体育大会2017 愛顔つなぐえひめ国体

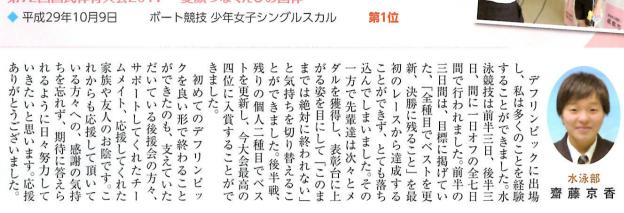
◆ 平成29年10月9日 ボート競技 少年女子シングルスカル

4分38秒32

4分43秒58 4位入賞

5分19秒58 5位入賞

5位入賞





藤京香



ボート部鈴木伶奈さんが、 . 平成30年度日本オリン ピック委員会オリンピック 強化指定選手に認定さ

0 健闘を讃え、3名の選手に スポーツ・文化後援会齋藤 会長より贈呈された記念品

られてき こができ こができ

れました。〇



GA ot !! t

ボート部 (シングルスカル) 鈴木伶奈



## 会 創立 記 念



中東的オペラ歌手の 市原多朗氏をお招きし、 高等学校を卒業後、東京 高等学校を卒業後、東京 高等学校を卒業後、東京 でオペラの主役を務め 「サムライテノール」と称 管されました。 がら親しみやすく計して平成二 とやどおして体験されました。 世界に目を向け、挑戦す を紹介しながら、音楽活 と思います。 と思います。

## 平成29年度大会成績

上位入賞

男子53kg級 スナッチ 1位 長谷部達也(3-10) トータル 3位 長谷部達也(3-10) 出場選手

久我隼也(3-1)·小川隼平(3-4)· 富樫裕太(3-4)·池田学史(2-1)· 伊藤一海(2-2)·五十嵐雅統(2-2)

今井聖也(3-4)·杉原裕志(2-6) 小野柊真(2-6)

湯瀬琴乃(3-4)·川村美尋(3-9) 鈴木伶奈(2-8)

秋葉拓(3-4)

体操競技女子

桑原そら(3-8)・田中日菜(3-8)・ 登坂琴乃(1-5)·伊藤叶未(1-9)·

久保田南美(1-1) 男子個人

堀翔偉(3-5)・阿曽広空(3-5)

池田恒太(3-7)·渋谷涼馬(3-1) 高橋響優(2-6):鈴木翔斗(1-3) 女子

田畑麗羅(3-9)・大塲妃優(2-9)

男子 個人 小松聖(3-9) 女子 個人 堀真子(3-8)

北川蒼志(2-3)・佐藤竜司(2-6)・

## 体育大会 2017えびめ国体

無差別女子

400m自由形 19位 田畑麗羅(3-9) 女子オープンウォータースイミング 5km 15位 大場妃優(2-9)

ウエイトリフティング部 少年の部53kg級

長谷部達也(3-10) スナッチ 8位 クリーン&ジャーク 5位

少年団体戦 出場 秋葉拓(3-4)·石井竜也(1-3) 少年女子 シングルスカル 1位 鈴木伶奈(2-8) ダブルスカル 出場 湯瀬琴乃(3-4)・川村美尋(3-9)

北川蒼志(2-3)

男子規定単独演武 出場 髙橋響(2-6) 男子自由単独演武 出場 佐藤帝司(2-6)

個人戦 出場 秋葉成海(3-4) 体重別個人戦 (80kg以上100kg未満級) 出場 秋葉成海(1-3)





少年男子53kg級 1位 長谷部達也(3-10) 少年男子+105kg級

5位 小林恭平(2-4) 女子 シングルスカル

1位 鈴木伶奈(2-8) ダブルスカル 3位 湯瀬琴乃(3-4)・川村美尋(3-9)

少年団体戦 4位 秋葉拓(3-4) 石井竜也(3-7)・秋葉成海(1-3) 少年個人戦 2位 秋葉拓(3-4)

水泳部 田畑麗羅

ての全国大会出場でした。させていただきました。私は初め体育大会の二つの全国大会に出場今年度私は、インターハイ、国民

私達は電子班と合同でメカトロスイディアコンテスト山形県大会に出場しました。県大会では、学校で練習用に製作し使用していたコートと仕様が異なっており思わなハプニングに見舞われてしまいたが、練習とおりのパフォーマンスを発揮することができ、利田県で開催された全国高等学校ロボット競技大会への出場権を獲得し、昨年に続いて二度目の全国大会出場を果たしました。とかでき、秋間間の先生とも相談を重ね、全国大会では思い付かない、自分達では思い付かないは予選敗退と残念な結果となりましたができ貴重な経験になったと思います。

私達が活動するにあたりご支援原いた顧問の先生をはじめ沢山の皆生まった。会国大会では思い付かない、協力の発生を関います。



ボート部 小川隼平

私達は毎日の厳しい練習を乗り 越えて、東北大会、インターハイ への出場を果たしました。今年は への出場を果たしました。今年は 全六種目中五種目でインターハイ に出場することができました。これは過去最多となる出場数です。 自分が部長をした代でこれほど多 くのクルーが出場できたことを、 大変嬉しく思います。 大会では全国から集まったレベルの高い選手ばかりで、特に上位 ルの高い選手ばかりで、特に上位 ルの高い選手ばからは、漕ぎの フォームやテクニックなど、多く を学ぶことができました。しかし、 自分たちも全国大会まで勝ち上 がってきたのだという強い自信を

私

ハは

イに出場するは、相撲競技に

なで三年

がで

相撲

拓

外から見ればいつもと同じ会場。多少の緊張を持ちつつ足を踏み入れた瞬間、会場の雰囲気が大きく変わった。そこから出るオーラを余すことなく包み込む会場は、選手どころか、観客にも緊張感を与えていた。そんな中行った開会式での選手宣誓。宣誓の場に立った時に選手をちの思いが伝わってきたような気がした。「負けてたまるか」という強い思い。その思いを一身という強い思い。その思いを一身という強い思い。その思いを一身という強い思い。その思いを一身という強い思い。その思いを出る場合に受け代弁した時、恐らくこれま

葉

め場民

持ってレースに臨みました。全員で励まし合い、声を掛け合って、最後まで全力で戦うことができました。結果は課題の残るものでしたが、身に付けた技術を後輩に伝たが、身に付けた技術を後輩に伝たがです。これまで多くの大会に出場できたいです。
これまで多くの大会に出場できたいです。

メカニカル技術部

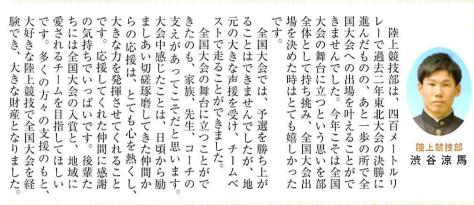
機械技術班 荒生

二年目の全国

昨年度の東北大会で先輩たちがとても活躍したいと思い、熱心に練習に取り組みました。しかし、練習を投げ出してしまいそうな時もありました。そんな時、友達や仲間の支え、励ましがあったからこそ続けてくることができ、インターハイに出場をすることができ、インターハイに出場をすることができ、インターの代表として全国大会に出場できました。
このような貴重な体験をさせていただいたのはコーチをはじめ先輩した。このような貴重な体験をさせていただいたのはコーチをはじめ先輩もした。とはできませんでした。しかし、とはできませんでした。しかし、このような貴重な体験をさせていただいたのはコーチをはじめ先輩した。こそだと思います。この感謝の気力していきたいと思います。応援ありがとうございました。

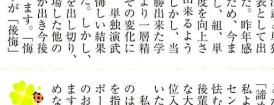
0

三年目



陸上競技部 渋谷涼馬

今年は、本校から組演武と単独 演武の三人が山形県代表として出 場することができました。昨年感 じた全国の壁を超えるため、今ま でよりも練習量を増やし、組、単 独のどちらの演武も精度を向上さ せ、「魅せる演武」を出来るよう に努力してきました。しかし、当 然のことながら前回優勝出来た学 校は連覇するために、より一層精 だなってしまいました。その変化に 対応しきれず、組演武、単独演武 とも予選敗退となり、悔しい結果 となってしまいました。その変化に 活していけると思います。「悔 しい」気持ちはありますが「後悔」 はありません。 少林寺拳法の教えには、慈悲と 勇気のどちらも兼ね備えてこそ 「強さ」である、という意味の「力 愛不二」という言葉があります。 この言葉を日々の活動に活かし予 選突破を目標に今後も精進してい きます。





少林寺拳法部 北川蒼志

い伝しまて員

0

当にありがとうござい

ました

とができましたが、更に上位まで進むことができましたが、更に上位まで進むことができましたが、更に上位まで進むことができましたが、更に上位まで進むことができましたが、更に上位まで進むことができました。その中でも私はインターハイや国体という舞台を通して多くのことを得ることができました。その中でも私はインターハイや国体というな大舞台を通して多くのことを得ることができました。そのは、家族や学校の先生方、相撲を指導して頂いた先生の応援とスポーツ文化後援会の方々のご支援のおかげであり心から感謝しています。社会人になってからも「諦めない心」を大切にしていきます。

新体操部 阿曾広空

酒田光陵スポーツ文化後援会会報 6

## 平成29年度大会成績



《全国高等学校総合文化祭 宮城大会》

入選 田中伶果(3-8) 入選 梶原紗衣(3-9)

ジャパンマイコンカーラリー2018全国大会》 Advanced Class 38位 佐藤優真(2-5)

全国高等学校ロボット競技大会》

荒尾凌(3-4)·岡田晟司(3-4)·齋藤聖(3-5)· 根上淳志(3-5)・長南夢咲詩(2-3)

《春秋書道全国展》

文部科学大臣賞 佐藤琴美(2-8) 春秋賞 伊藤里奈(2-1) 推薦·山形県知事賞 髙橋美夢(2-8) 推薦·山形県教育委員会賞 太田ごごろ(2-6)

推薦·毎日新聞山形支局長賞 池田凜歌(1-6)

推薦·產経新聞社山形支局長賞 佐藤萌生(1-2) 推薦·茳内日報社賞 小泉杏奈(1-9) 推薦・コミュニティー新聞社賞 髙橋彩奈(2-2) 推薦·山形放送賞 長南二千華(2-8)

全日本高校•大学生書道展

全日本高校·大学生書道展賞 梶原紗衣(3-9) 進傷秀嘗

田中伶果(3-8)·小林明日香(3-1)· 高橋瑞希(2-1)·菅原春香(2-2)·高橋彩奈(2-2)· 佐藤琴美(2-8)・伊藤里奈(2-1)・太田こころ(2-6)・ 髙橋美豪(2-8)

第33回全国高等学校簿記コンクール》

個人の部 出場 阿曽結華(3-9)・石川奏(3-9) 全国高等学校珠算·電卓競技大会》

出場 鈴木萌愛(3-9)・佐藤友南(3-8) 伊田菜々子(1-8)

《第64回全国高等学校ワープロ競技大会》

個人 出場 村井智早(3-3) 《第9回全国高等学校情報処理選手権大会》

ビギナー部門 18位 工藤一真(1-9) 全国高校生AIプログラミングコンテスト》

チーム 3位 404 Hope Not Found 鈴木元気(3-6)・石川龍斗(2-9) 第12回若年者ものづくり競技大会》

ITネットワークシステム管理職種 出場 畠山瑛至(2-9) 《ヨミー高校生フォトコンテスト2017》

佳作 佐藤礼偲(2-9)

《高校生ものづくりコンテスト2017東北大会》

測量部門 4位 兵藤剛 (3-7)·鈴木進之助 (3-7)·丁藤奏十(2-7) 《第55回東北六県高等学校ワープロ競技大会》

長南碧(3-3)·松澤樹里(3-1)·村井智早(3-3)

《東北六県高等学校珠算・電卓競技大会》

小林佳奈(2-1)·本間恵理(2-1)·柏倉舞(2-7) 伊田菜々子(1-8)・佐藤洸聖(1-2)・村上玲奈(2-7)・ 平野利奈(2-7)・高瀬嘉蓮(2-7)

私は、全国大会を目標ない。ことができました。そしてインターでは個人戦で出場ができることができました。 して得るものもたくさんの舞台に立っての強とができるのも、両親との大切さできるのも、両親という舞台をを持つことができます。 「一つは、常に平常心できるのも、一つことができます。」 を持つことです。私ができるのも、両親とできるのも、両親とでした。常に平常心できます。 「ことができないでしまったはかたとなる。この経験を見ていました。常にという舞台をとができるのも、両親、常に平常心ではいるを持つことが表表に出まった。私ができるのも、一つことが大切だと思いたとなる。となるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるが大切だと思いたとなった。私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、大いできます。。私ができるのも、一つ、大いできます。。私ができるのも、一つ、私ができるのも、一つ、私ができるのという。私ができるのも、一つ、大いのないできない。ことができるのも、一つ、大いのないできます。。私ができるのも、一つ、本が、大いのないできない。本が、大いのないできる。本は、全国大会を目標のは、大いのないできない。本は、全国大会を目標のできない。 きさ冷合る自で くな静でと分あ

創道部

んをしですタん標

あ通た勝るしでに

松 聖



卓球部

阿彦拓夢

でははこれでは、 でははて学学の大なな主となった。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。 ではないます。

私たち卓球部は、上位大会に一人でも多く出場できるよう努力してきました。そのために一日一日の練習を大事にしてきました。ですが、それなりに大会に向けて準備してきなくなってしたが、東京選手権にいざいました。そしてもいいを離されてしまい一日目の練習がら思ったものの最後の話めでも実がしていされてしまい、二、三に取られてしまいとおりのがは実力的にも精神的にもとてもいい経験になってしまいました。の部活動をがんばり、これから社会に出るにあたってしまいなと思います。とていきたいと思います。としてこの経験を生かしこれから、様々な支援をしています。そしてこのたいます。そしてこのとを対したいです。では、様々な支援をしています。それでは、大会の出場にあたっては様々な支援をしています。それでは、大会の出場にあたって、まいました。といるといると思います。そしてこのとを対しています。それでは、大会の出場にあたった。といるといるといると思います。それでは、大会の出場にあたって、まな支援をしています。



# 11) 3

## 平成29年度山形県高等学校総合体育太会

## ベスト16 100m 6位 池田恒太(3-7) 200m 4位 渋谷涼馬(3-1)

200m 6位 池田恒太(3-7) 400m 4位 今野凛(2-8) 3000mSC4位 遠田駿(3-5 走高跳 3位 佐藤隆生(1-3) 髙橋涼(2-5) **走高跳 4位 髙橋瀬耶(2-5)** 女子団体 ベスト16

走高跳 6位 土田滉貴(3-6) **棒高跳 1位 宮内敦史(2-2)** 棒高跳 6位 齋藤颯人(3-10) 砲丸投 2位 渡部恭平(3-7) 砲丸投 4位 堀有馬(3-4) 円盤投 2位 渡部恭平(3-7)

ハンマー投 6位 若木竜也(3-6) やり投 2位 堀有馬(3-4)

400mR 6位 川村·佐藤·齋藤· 黒沼

新休場 男子個人総合 1位 堀翔偉(3-5) 2位 阿曽広空(3-5) 3位 佐藤泰斗(2-6) 男子個人種目別

リング 1位 堀翔偉(3-5) 2位 阿曾広空(3-5) 3位 佐藤泰斗(2-6) ロープ 1位 堀翔億(3-5) 2位 佐藤泰斗(2-6)

体操競技 女子団体 1位 桑原そら(3-8) 田中日菜(3-9)·登坂琴乃(1-5) 伊藤叶未(1-9)

女子個人総合 4位 登坂琴乃(1-5) 種目別 跳馬 3位 登坂琴乃(1-5) 種日別 平均台2位 登坂琴乃(1-5) 【里子バスケットボール部

ベスト16 [女子バスケットボール部] 3位 [男子バレーボール部]

女子 団体 ベスト8 男子 伊藤一海(2-2) ダブルスカル 1位

学校対抗 男子 第3位 ダブルス 男子 ベスト16 阿彦拓夢(2-5)·髙橋涼(2-5) シングルス 男子 ベスト16

男子団体 3位 男子個人 2位 小松聖(3-9) 女子団体 3位 女子個人 2位 堀真子(3-8)

3位 伊藤美月(2-9) 【弓道部】 女子 団体 3位 女子 個人 5位 金子未波(3-7)

個人 3位 足達巴瑠(2-4) 53kg級 1位 長谷部達也(3-10) 69kg級 2位 佐藤康(3-1) 77kg級 3位 佐藤尚泰(2-1)

+105kg級 1位 小林恭平(2-4) 男子 団体 3位 シングルス ベスト8 村上降太(3-5)

舵手付クォドルプル 1位 久我隼人(3-1)·富樫裕太(3-4)

小川隼平(3-4)·池田学史(2-1) 五十嵐雅統(2-2)·杉原裕志(2-6) シングルスカル 1位 今井聖也 4×100mR 2位

シングルスカル 1位 鈴木伶奈(2-8) 3位 速水理沙(2-1)

ダブルスカル 1位 湯瀬琴乃(3-4)・川村美尋(3-8) 2位 菅野なつみ(2-2)・今野優華(2-4)

男子紹溜武 1位 北川蒼志(2-3)・佐藤竜司(2-6)組 里子单独演武

2位 髙橋響(2-6)

団体 2位 個人 1位 秋葉拓(3-4) 体重別選手権 100kg未満級 1位 秋葉拓(3-4) 100kg以上級 1位 石井竜也(3-7)

4×200mフリーR 7位 池田善信(3-5)・進藤稜真(3-4) 難波広元(1-4)・佐藤航大(2-3) 400m自由形 4位 佐藤航大(2-3) 1500m自由形 2位 佐藤航大(2-3)

学校対抗2位 400m自由形 1位 田畑麗羅(3-9) 2位 大塲妃優(2-9) 3位 田代光(2-7) 800m自由形 1位 田畑麗羅(3-9) 2位 大塲妃優(2-9)

男子団体 ベスト4

久保田南美(1-1)

千葉紘大(1-5)

里子新休提個人

学校対抗 2位

ベスト8

ベスト8

2位 佐藤泰斗(2-6)

女子体操競技団体 1位

男子新体操団体 1位

登坂琴乃(1-5)·伊藤叶未(1-9)

佐藤泰斗(2-6)·大久保陸(2-5)

佐藤尋斗(1-4)·岩本優星(1-5)

シングルス 3位 阿彦拓夢(2-5)

だール部]

高橋涼(2-5)・小松叶(2-6)

女子学校対抗 ベスト8

初戦敗退

3位 田代光(2-7) 200mバタフライ 7位 田代好(1-8) 200m個人メドレー 6位 齋藤京香(2-7) 400m個人メドレー4位 齋藤京香(2-7) 田畑麗羅·田代光·齋藤京香 大塲妃優

4×200mRフリーリレー 2位 田畑麗羅·田代光·齋藤京香· 大塲妃優 4×100mRメドレーリレー 2位 齋藤京香·田畑麗羅·大塲妃優 男子 団体 3位 シングルス ベスト8 村上隆太(3-5) 女子 団体 ベスト8

【ソフトボール部】 2回戦敗退

団体 2回戦敗退 個人 100kg級 ベスト16 土門謙心(1-6)

男子 1回戦敗退 女子同好会 1回戦敗退





## 平成29年度山形県高等学校新人体育太会

## 【陸上競技部】

ベスト8

200m 3位 髙橋響優(2-6) 4位 今野凛(2-8) 400m 2位 今野凛 (2-8)

3000mSC 4位 石垣竣平(2-3) 7位 五十嵐賢大(2-4) 400mR 1位

鈴木翔斗(1-3)·佐藤相軒(1-3)· 能用青空(2-3)・今野凛 (2-8) 走高跳 4位 佐藤隆牛(1-3) 棒高跳 2位 岡部曙(2-3)

4位 渡龠虎之介(1-5) やり投げ 4位 松本大和(1-4) 八種競技 3位 齋藤丈瑠(2-3)

100m 5位 川村桃(1-7) 8位 藤原茉由(1-1) 4×100mR 4位 藤原茉由(1-1)・川村桃(1-7)・ 百瀬玲緒(2-6)・齋藤唯菜(1-7) 4×400mR 4位

藤原茉由(1-1):齋藤唯菜(1-7): 山木莉李花(1-7):川村桃(1-7) 走高跳 2位 髙橋里奈(2-7) 棒高跳 2位 戸林業桜(2-7) 4位 佐藤綾(2-6)

個人戦 3位 秋葉成海(1-3) 階級別個人戦 1位 秋葉成海(1-3) 男子

シングルスカル 3位 鈴木悠夢(2-3) ダブルスカル 1位 池田学史(2-1)・伊藤一海(2-2) クォドルプル 1位 五十嵐雅統(2-2)・小野柊真(2-6) 杉原裕志(2-6):進藤温翔(1-4):

須田樹紀(1-6) シングルスカル 1位 鈴木怜奈(2-8) 2位 十井京香(1-8) ダブルスカル 2位 後藤柚季(1-2)·丸山遥(1-9)

クォドルプル 2位 速水理沙(2-1)・菅野なつみ(2-2) 今野優華(2-4)·齋藤未有(1-1) 守屋楓菜(1-7)

男子 団体·1位 中村真也(2-2)・佐藤楓馬(2-1)・ 成田迅人(1-4)・齋藤和憲(2-5) 三浦海雅(2-3):阿曽友登(2-9)

男子規定単独演武 1位 髙橋響(2-6) 男子自由单独演武 1位 佐藤竜司(2-6) 2位 北川蒼志(2-3)

バンタム級I部 2位 足達巴瑠(2-4) ライトウェルター級Ⅱ部 1位 畠中大和 (1-9) 男子団体 ベスト16

ベスト8 団体 2位 個人 1位 皆川直樹(2-8) 2位 加賀飛翔(1-8) 3位 白崎桃汰(2-8) 女子団体 3位 62kg級 2位 阿部隼昌(2-4) 62kg級 3位 工藤達也(1-5) 69kg級 2位 渡會凌登(2-8) 69kg級 3位 佐藤尚泰(2-1) 77kg級 1位 菅原大空(2-4) 77kg級 2位 園部裕(2-4) +105kg級 1位 小林恭平(2-4) 学校対抗の部 1位

400m自由形 5位 佐藤航大(2-3) 200mバタフライ 2位 佐藤航大(2-3)

学校対抗 2位 4×100mリレー 2位 大塲·田代光·田代好·齋藤 4×100mメドレーリレー 4位 田代光·大塲·齋藤·田代好 200m自由形 4位 田代光(1-8) 200m自由形 5位 齋藤京香(2-7) 400m自由形 1位 大塲妃優(2-9) 400m自由形 3位 田代光(2-7) 400m自由形 5位 齋藤京香(2-7) 200mバタフライ 4位 田代好(1-8) 400m個人メドレー 4位 大塲妃優(2-9) 400m個人メドレー 5位 田代好(2-7)

優良パーティー賞 小林皐(2-3)·佐々木祐輔(2-4) 村田皓明(1-4)·長谷部圭祐(1-6)